



平成28年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

平成27年7月30日

上場会社名 大豊工業株式会社 上場取引所 東 名
 コード番号 6470 URL <http://www.taihonet.co.jp/>
 代表者 (役職名) 取締役社長 (氏名) 杉原 功一
 問合せ先責任者 (役職名) 経理部長 (氏名) 延川 洋二 TEL 0565-28-2225
 四半期報告書提出予定日 平成27年8月7日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無：有
 四半期決算説明会開催の有無：無

(百万円未満切捨て)

1. 平成28年3月期第1四半期の連結業績（平成27年4月1日～平成27年6月30日）

(1) 連結経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
28年3月期第1四半期	26,328	9.0	1,542	31.6	1,514	30.9	1,020	29.6
27年3月期第1四半期	24,148	7.8	1,171	9.8	1,156	△10.7	787	△7.0

(注) 包括利益 28年3月期第1四半期 990百万円 (142.5%) 27年3月期第1四半期 408百万円 (△80.6%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
28年3月期第1四半期	35.57	35.47
27年3月期第1四半期	27.52	27.50

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
28年3月期第1四半期	104,581	58,700	55.3	2,015.85
27年3月期	103,944	58,006	55.0	1,992.49

(参考) 自己資本 28年3月期第1四半期 57,834百万円 27年3月期 57,160百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
27年3月期	—	15.00	—	18.00	33.00
28年3月期	—	—	—	—	—
28年3月期(予想)	—	18.00	—	18.00	36.00

(注) 直前に公表されている配当予想からの修正の有無：無

3. 平成28年3月期の連結業績予想（平成27年4月1日～平成28年3月31日）

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	53,500	9.2	3,100	37.2	3,000	34.1	1,800	27.6	62.74
通期	110,000	12.0	7,150	52.9	6,600	32.7	4,200	31.5	146.40

(注) 直前に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無
新規 一社（社名）、除外 一社（社名）

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(注) 詳細は、添付資料P. 3「2. サマリー情報（注記事項）に関する事項（3）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示」をご覧ください。

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	28年3月期1Q	28,844,457株	27年3月期	28,842,457株
② 期末自己株式数	28年3月期1Q	154,856株	27年3月期	154,652株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	28年3月期1Q	28,689,170株	27年3月期1Q	28,612,061株

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	P2
(1) 経営成績に関する説明	P2
(2) 財政状態に関する説明	P2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	P2
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	P3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	P3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	P3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	P3
3. 四半期連結財務諸表	P4
(1) 四半期連結貸借対照表	P4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	P6
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間	P6
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間	P8
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	P9
(継続企業の前提に関する注記)	P9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	P9
(セグメント情報等)	P9
4. (参考) 個別財務諸表(要約)	P10

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間における世界経済は、中国において内需・外需ともに減速感が強まった一方、米国でのドル高と原油安の影響からの持ち直しも見られ、緩やかな回復を維持しております。

わが国経済も、個人消費の回復に力強さを欠く状況ではあるものの、良好な企業収益や所得雇用環境の改善などを背景に、緩やかな回復傾向を維持しております。

一方、自動車市場におきましては、国内では消費税増税・軽自動車税増税による需要低迷はあるものの、海外では、米国での販売台数の増加が下支えとなり、世界市場としては堅調に推移しております。

このような状況の中で、当期は2013年4月に公表しました「2013-2015年度中期経営計画」の仕上げの年に当たります。各種直轄プロジェクトの成果の刈り取り、拡販活動、原価低減活動、新製品開発にグループの総力をあげて取り組み、過去最高業績の実現に努力をしております。

① 売上高

当第1四半期連結累計期間の売上高は26,328百万円となり、前年同四半期に比べ2,179百万円の増収（前年同四半期比9.0%増）となりました。

② 営業利益

当第1四半期連結累計期間の営業利益は1,542百万円となり、前年同四半期に比べ370百万円の増益（前年同四半期比31.6%増）となりました。

③ 経常利益

当第1四半期連結累計期間の経常利益は1,514百万円となり、前年同四半期に比べ357百万円の増益（前年同四半期比30.9%増）となりました。

④ 親会社株主に帰属する四半期純利益

当第1四半期連結累計期間の親会社株主に帰属する四半期純利益は1,020百万円となり、前年同四半期に比べ233百万円の増益（前年同四半期比29.6%増）となりました。

セグメントの業績を示しますと、次のとおりであります。

① 自動車部品関連事業

自動車部品関連事業においては、売上高が21,300百万円となり、前年同四半期に比べ942百万円の増収（前年同四半期比4.6%増）となりました。

② 自動車製造用設備関連事業

自動車製造用設備関連事業においては、売上高が4,978百万円となり、前年同四半期に比べ1,234百万円の増収（前年同四半期比33.0%増）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

① 流動資産

当第1四半期連結会計期間末における流動資産は47,021百万円であり、前連結会計年度末に比べ613百万円増加しております。たな卸資産の511百万円の増加、電子記録債権の196百万円の増加が主な要因であります。

② 固定資産

当第1四半期連結会計期間末における固定資産は57,559百万円であり、前連結会計年度末に比べ23百万円増加しております。機械装置及び運搬具の741百万円の増加、建設仮勘定の640百万円の減少が主な要因であります。

③ 流動負債

当第1四半期連結会計期間末における流動負債は31,744百万円であり、前連結会計年度末に比べ3,265百万円増加しております。1年内返済予定の長期借入金の3,284百万円の増加が主な要因であります。

④ 固定負債

当第1四半期連結会計期間末における固定負債は14,136百万円であり、前連結会計年度末に比べ3,323百万円減少しております。長期借入金の3,167百万円の減少、退職給付に係る負債の53百万円の減少が主な要因であります。

⑤ 純資産

当第1四半期連結会計期間末における純資産は58,700百万円であり、前連結会計年度末に比べ694百万円増加しております。利益剰余金の708百万円の増加、その他有価証券評価差額金の59百万円の増加、為替換算調整勘定の99百万円の減少が主な要因であります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

通期の業績見通しにつきましては、連結売上高 1,100億円、連結営業利益 71.5億円、連結経常利益 66億円、連結親会社株主に帰属する当期純利益 42億円を見込んでいます。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

なお、特定子会社の異動には該当していませんが、当第1四半期連結累計期間において、重要性が増した「YANTAI NIPPON GASKET CO., LTD.」を連結子会社として連結範囲に含めております。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計方針の変更

(企業結合に関する会計基準等の適用)

「企業結合に関する会計基準」（企業会計基準第21号 平成25年9月13日）、「連結財務諸表に関する会計基準」（企業会計基準第22号 平成25年9月13日）及び「事業分離等に関する会計基準」（企業会計基準第7号 平成25年9月13日）等を当第1四半期連結会計期間から適用し、四半期純利益等の表示の変更及び少数株主持分から非支配株主持分への表示の変更を行っております。当該表示の変更を反映させるため、前第1四半期連結累計期間及び前連結会計年度については、四半期連結財務諸表及び連結財務諸表の組替えを行っております。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成27年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成27年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	12,885	12,270
受取手形及び売掛金	17,855	18,029
電子記録債権	3,174	3,371
商品及び製品	2,809	2,913
仕掛品	2,303	2,728
原材料及び貯蔵品	4,323	4,305
繰延税金資産	1,406	1,571
その他	1,876	2,059
貸倒引当金	△226	△228
流動資産合計	46,408	47,021
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	29,817	30,115
減価償却累計額	△17,267	△17,495
建物及び構築物(純額)	12,549	12,619
機械装置及び運搬具	80,075	81,296
減価償却累計額	△64,357	△64,836
機械装置及び運搬具(純額)	15,718	16,460
工具、器具及び備品	16,796	17,264
減価償却累計額	△15,370	△15,592
工具、器具及び備品(純額)	1,425	1,671
土地	13,434	13,431
リース資産	289	297
減価償却累計額	△168	△182
リース資産(純額)	120	115
建設仮勘定	6,470	5,829
有形固定資産合計	49,718	50,128
無形固定資産		
のれん	407	366
リース資産	22	19
その他	1,075	1,098
無形固定資産合計	1,505	1,484
投資その他の資産		
投資有価証券	3,630	3,682
繰延税金資産	1,477	1,384
退職給付に係る資産	255	237
その他	982	676
貸倒引当金	△34	△34
投資その他の資産合計	6,311	5,946
固定資産合計	57,536	57,559
資産合計	103,944	104,581

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成27年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成27年6月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	13,838	13,508
電子記録債務	—	1,014
短期借入金	361	—
1年内返済予定の長期借入金	4,529	7,813
リース債務	62	59
未払費用	4,892	6,333
未払法人税等	526	656
役員賞与引当金	188	45
その他	4,079	2,313
流動負債合計	28,478	31,744
固定負債		
長期借入金	14,301	11,133
リース債務	85	79
繰延税金負債	681	659
退職給付に係る負債	1,854	1,801
役員退職慰労引当金	176	150
資産除去債務	120	124
その他	239	187
固定負債合計	17,460	14,136
負債合計	45,938	45,880
純資産の部		
株主資本		
資本金	6,479	6,480
資本剰余金	9,948	9,949
利益剰余金	37,280	37,989
自己株式	△191	△192
株主資本合計	53,517	54,227
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	1,521	1,580
為替換算調整勘定	2,597	2,497
退職給付に係る調整累計額	△475	△472
その他の包括利益累計額合計	3,642	3,606
新株予約権	69	83
非支配株主持分	776	782
純資産合計	58,006	58,700
負債純資産合計	103,944	104,581

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第1四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年6月30日)
売上高	24,148	26,328
売上原価	19,704	21,350
売上総利益	4,444	4,977
販売費及び一般管理費		
荷造運搬費	234	260
役員報酬	75	96
従業員給料	699	751
賞与	235	253
退職給付費用	61	54
法定福利費	125	142
福利厚生費	141	142
役員退職慰労引当金繰入額	17	12
役員賞与引当金繰入額	46	45
賃借料	50	47
旅費及び交通費	77	70
減価償却費	92	102
研究開発費	810	823
その他	603	631
販売費及び一般管理費合計	3,272	3,435
営業利益	1,171	1,542
営業外収益		
受取利息	9	4
受取配当金	32	37
為替差益	—	28
負ののれん償却額	0	—
持分法による投資利益	8	—
その他	46	43
営業外収益合計	97	114
営業外費用		
支払利息	52	34
為替差損	28	—
固定資産除却損	6	48
持分法による投資損失	—	28
その他	25	31
営業外費用合計	112	143
経常利益	1,156	1,514

(単位:百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年6月30日)
特別利益		
固定資産売却益	11	2
特別利益合計	11	2
特別損失		
固定資産除却損	35	—
資産除去費用	—	3
その他	0	—
特別損失合計	35	3
税金等調整前四半期純利益	1,132	1,513
法人税、住民税及び事業税	441	609
法人税等調整額	△103	△119
法人税等合計	337	489
四半期純利益	794	1,023
非支配株主に帰属する四半期純利益	6	3
親会社株主に帰属する四半期純利益	787	1,020

(四半期連結包括利益計算書)

(第1四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 平成26年4月1日 至 平成26年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 平成27年4月1日 至 平成27年6月30日)
四半期純利益	794	1,023
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	76	59
為替換算調整勘定	△473	△98
退職給付に係る調整額	△0	3
持分法適用会社に対する持分相当額	12	1
その他の包括利益合計	△385	△33
四半期包括利益	408	990
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	410	983
非支配株主に係る四半期包括利益	△1	6

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第1四半期連結累計期間(自平成26年4月1日至平成26年6月30日)

1 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント			その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期連結 損益計算書 計上額
	自動車部品 関連事業	自動車製造 用設備関連 事業	計				
売上高							
外部顧客への売上高	20,357	3,743	24,101	46	24,148	—	24,148
セグメント間の内部売上高又は振替高	—	40	40	349	390	△390	—
計	20,357	3,784	24,142	396	24,538	△390	24,148
セグメント利益	2,079	454	2,533	36	2,570	△1,398	1,171

(注) 1 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、物品の小売・自動車部品の物流・梱包等のサービス等を含んでおります。

2 セグメント利益の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との調整額△1,398百万円は、主に全社費用(主に報告セグメントに帰属しない一般管理費)となっております。

2 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

II 当第1四半期連結累計期間(自平成27年4月1日至平成27年6月30日)

1 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント			その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期連結 損益計算書 計上額
	自動車部品 関連事業	自動車製造 用設備関連 事業	計				
売上高							
外部顧客への売上高	21,300	4,978	26,278	50	26,328	—	26,328
セグメント間の内部売上高又は振替高	—	148	148	302	450	△450	—
計	21,300	5,126	26,426	352	26,778	△450	26,328
セグメント利益	2,539	431	2,970	17	2,987	△1,445	1,542

(注) 1 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、物品の小売・自動車部品の物流・梱包等のサービス等を含んでおります。

2 セグメント利益の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との調整額△1,445百万円は、主に全社費用(主に報告セグメントに帰属しない一般管理費)となっております。

2 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

4. (参考) 個別財務諸表(要約) (平成27年4月1日～平成27年6月30日)

損益計算書

(単位:百万円未満切捨)

期別 科目	前第1四半期 (自平成26年4月1日 至平成26年6月30日)	当第1四半期 (自平成27年4月1日 至平成27年6月30日)
売上高	13,956	14,592
売上原価	11,571	11,920
販売費及び一般管理費	2,118	2,064
営業利益	265	606
営業外収益	632	830
営業外費用	56	63
経常利益	842	1,373
特別利益	-	0
特別損失	29	3
税金等調整前四半期純利益	812	1,370
法人税、住民税及び事業税	183	293
法人税等調整額	△ 75	△ 56
四半期純利益	705	1,133

貸借対照表

(単位:百万円未満切捨)

期別 科目	前事業年度 (平成27年3月31日)	当第1四半期会計期間 (平成27年6月30日)
(資産の部)		
流動資産	25,728	27,117
現金預金	7,155	7,664
受取手形及び売掛金	8,790	8,918
その他の	9,782	10,534
固定資産	48,385	48,276
有形固定資産	22,774	22,576
機械装置	7,134	7,506
その他の	15,640	15,069
無形固定資産	351	305
投資その他の資産	25,258	25,394
合計	74,113	75,394

期別 科目	前事業年度 (平成27年3月31日)	当第1四半期会計期間 (平成27年6月30日)
(負債の部)		
流動負債	18,709	23,406
固定負債	13,289	9,180
負債計	31,999	32,587
(純資産の部)		
資本金	6,479	6,480
資本剰余金	10,134	10,135
利益剰余金	24,705	25,322
自己株式	△ 214	△ 214
その他有価証券評価差額金	938	998
新株予約権	69	83
純資産計	42,113	42,806
合計	74,113	75,394

* 開示した四半期個別財務諸表は法定開示におけるレビューの対象にはなりません。